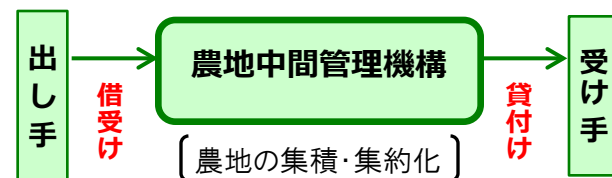


平成26年度農林水産関係予算のポイント(概要)

- 「農林水産業・地域の活力創造プラン」を着実に実施し、農林水産業の競争力強化を推進するために必要な経費を予算措置。農業の構造改革を進め、新しい農政への転換を図る。

【主な内容】

- 農地中間管理機構の整備等による
担い手への農地集積・集約の加速化(305億円(新規))



- 経営所得安定対策の見直し

- ・ 米の直接支払交付金(806億円(▲806億円)):26年度に1.5万円/10aから7,500円に半減、30年度に廃止
- ・ 米価変動補填交付金(200億円(+116億円)):26年産米(27年度予算)から廃止



- ・ 水田活用の直接支払交付金(2,770億円(+253億円))
 - 一 飼料用米の助成を生産性の向上につながる仕組みとする
 - 一 高付加価値化、生産性向上・低コスト化の取組を促す観点から産地交付金を拡充
- ・ 多面的機能支払の創設(483億円(新規))
 - 水路・農道等の管理を地域で支え、担い手が安心して規模拡大に取り組む環境を整備

